

霞ヶ浦医療センターを受診された患者様へ

* 当院では、下記の臨床研究を実施しております。

* 研究は全て当院倫理審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受けております。

* 本研究の対象者に該当する可能性がある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合、また質問等おありになる場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

* 診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合においても、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは全くございません。

* 研究はあくまで日常診療から集積された既存の診療情報を利用するものであり、新たに患者の皆様には何らかの負担が生じることはございませんので、ご安心ください。

研究課題名 (承認番号)	整形外科患者の術後のせん妄によるインシデントレポート※)の実態調査からえられた看護師の課題 ※インシデントレポートとは転倒や点滴を自分で抜いてしまうなど、事故、または事故につながる行動があった際に記入する報告書の事です。
研究責任者の氏名 (部門)	五十嵐 郁生 (看護部) (30-15)
研究の対象者 (期間)	東5病棟に入院し、整形外科の手術を受けた患者様が対象です。 (期間:平成29年4月1日～平成30年3月31日)
研究の目的	手術を受けた患者様の中に、せん妄になる方がいます。せん妄とは病気や薬の影響などで引き起こされる混乱した状態のことで、転倒・転落などの発生原因の一つと考えられます。この研究では、手術後に発生した転倒・転落、自分で点滴を抜いてしまう行動などと、せん妄との関わりを分析し、術後の事故防止に活かすことを目的としています。
研究の概要	平成29年4月1日から平成30年3月31日の期間で、手術後に発生した転倒・転落、自分で点滴を抜いてしまうなどの事例に関してせん妄との関わりを分析します。また、情報はすべて診療録から収集させていただきます。
研究に使用される診療情報項目	年齢、性別、術後の日数、睡眠薬使用の有無・種類、せん妄の有無、発生時間
個人情報の保護について	個人情報保護のため、守秘義務を徹底し、資料は鍵のついたロッカーに管理します。研究終了後はシュレッダーを使用し適切に処理します。
共同研究機関の有無 (名称、責任者氏名)	共同研究機関：無
備考	

お問い合わせ先：〒300-8585 茨城県土浦市下高津 2-7-14

独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター (電話：029-822-5050)